

既存団体が発展した総合型クラブ ～サッカースポーツ少年団から発展した総合型クラブ～



22

一般社団法人

# 塩竈フットボールクラブ

設立の  
趣意

地域に根差したスポーツクラブづくりをサッカーを中心に。広く県民を対象としてサッカー及びスポーツ啓蒙の普及事業、国内外の他地域とのサッカー及びスポーツを通じた文化交流促進に関する事業、地域文化づくりのための調査研究、情報提供事業を積極的に行っていくとともに、サッカー及びスポーツの指導者の育成に関する事業、サッカー及びスポーツを通じた社会福祉の増進に関する事業等を行う。

## ■クラブの特徴

芝生のサッカー場を管理しているので、グランドゴルフなどで一般の方にも開放しています。また、塩竈市が行っている「わくわく遊び隊」(アフタースクール事業)に講師を派遣するなど協力しています。サッカーだけでなく、子どもから大人までいろいろなスポーツを楽しんでいます。

## 基礎 DATA

会員数	186名	●男性	182名
		●女性	4名
●幼児	8名	●小学生	69名
●中学生	58名	●高校生	20名
●一般	31名		

住所：〒985-0087  
塩竈市伊保石 95-28  
TEL：022-353-7750  
FAX：022-367-5742  
E-mail：shiogamafc1964@gmail.com  
URL：http://www.shiogamafc.com/  
対象エリア：宮城県内  
対象エリアの人口：約6万人  
教育環境：小学校／7校 2,557名  
中学校／2校 719名  
高校／1校 1,190名  
設立年月日：平成15年4月1日  
設立母体：塩竈フットボールクラブ  
(前身：塩竈サッカースポーツ少年団)  
指導者数：10名 (有資格者／10名)

## 設立の過程

- 昭和39年度  
塩竈サッカースポーツ少年団誕生。
- 昭和56年度  
塩竈地域の各少年団の団結により、塩竈フットボールクラブが誕生。
- 昭和61年度  
ジュニアユースチーム発足。
- 平成5年度  
ユースチーム発足。
- 平成10年度  
塩竈市から二又スポーツ広場の管理委託を受ける。
- 平成15年度  
芝のグラウンドの構想が始まり、手作りグラウンドに着手する。  
そのグラウンドを活用し、市民が集う場として、様々な活用ができるよう活動も開始。  
既にサッカーを母体とした一貫指導体制が構築されていることや多種目化を促進していることから総合型地域スポーツクラブとして活動することとした。

## 会員の声

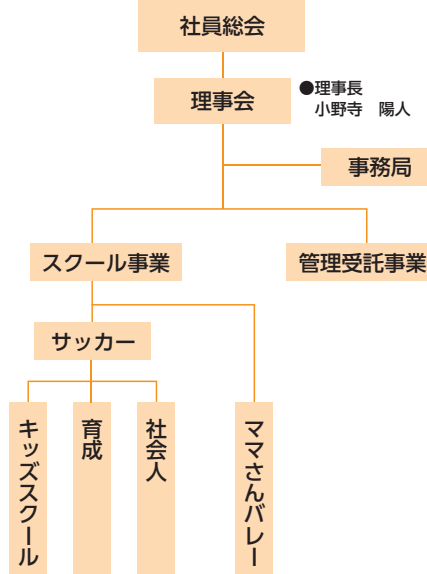
- ★指導者の人数が多いので、適切なアドバイスがもらえます。
- ★小学校での練習もあるので、活動に参加しやすいです。
- ★芝生のグラウンドで練習できるので、けがも少なくて楽しいです。

## 活動プログラム

### スポーツ・レクリエーション種目

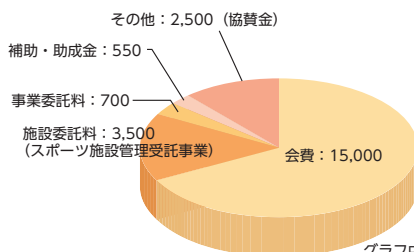
サッカー、バスケットボール、卓球、グランドゴルフ、長縄飛び、ソフトボール、ママさんバレー

## 組織図



## 活動の財源

予算総額：22,250,000円



## 管理施設

### 委託管理施設

塩竈市二又スポーツ広場、伊保石公園スポーツ広場

## 活動施設

### 市町村スポーツ施設

塩竈市二又スポーツ広場、伊保石公園スポーツ広場

## クラブハウス

### 塩竈FCクラブハウス

所在地：〒985-0087  
塩竈市伊保石 95  
施設の種類：民間施設・その他



## 会費内訳(年会費)

正会員	3,000円
個人賛助会員	10,000円
法人賛助会員	50,000円
ジュニアスクールコース	4,000円
ジュニア育成コース	10,000円
ジュニアユース	10,000円
ユース	12,000円
チャイルド	4,000円
ママさんバレー	1,000円
一般	3,000円
年会費	10,000円